句

ことわざと慣用句

しょうがく5ねんせい ・ こくご ・ k5-58

体の 言葉の 慣用句（手・足・口）

ふつう ★★☆ ・ 手・足・口の 慣用句

意味を 読んで 考えよう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿ がつ ＿＿ にち

1

□に「手」「足」「口」の どれかを 書いて、慣用句を 完成させよう。

1. □を かす（力を 貸して 助ける）
2. □が 出る（お金が 予定より 多く かかる）
3. □が かたい（ひみつを 人に 話さない）
4. □が かかる（世話が いって 大変だ）
5. □を 洗う（よくない 仲間や 仕事から はなれる）
6. □を そろえる（多くの 人が 同じ ことを 言う）
7. □に あせを にぎる（はらはらしながら 見守る）
8. □が ぼうに なる（長く 歩いたり 立ったりして とても つかれる）
9. □を はさむ（人の 話に 横から 何か 言う）



ヒント

（ ）の 意味を ヒントに、手・足・口の どれが 入るか 考えよう。同じ 言葉を 何回 使っても いいよ。

できたら はなまる

つぎまる プリント

ことわざと慣用句 ・ つぎは 「動物や 植物の 慣用句」

こたえは ここ

つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）